

河南中学校



醒井養鱒場

垣見 一慶さん
早野 裕人さん

魚釣りが好きで、醒井養鱒場は昔からなじみがあるところだったという垣見さんと早野さん。

「養鱒場にお客さんとして来ていた時は気づかなかったけど、池の中の死んだ魚を回収したり、朝早くからゴミを取ったり、お客さんの見えないところで、こんな作業をしていたからいつもきれいだとわかった」、「エサを与えていたら魚は育つものだと思っていたけど、魚がすみやすい池にするために掃除やエサの管理がちゃんとされているとわかった。魚を育てるのは大変なので残さず食べようと思った」と5日間で学んだことを教えてくれました。



働く大人の姿に学び、将来の生き方を考える

職場体験レポート



滋賀県では中学生チャレンジウィークとして、将来の自分の生き方について考える機会をつくり、社会人として自立できる力を身に付けられるよう、中学2年生が企業や工場、店舗に出向いて5日間の職場体験を行います。今回の職場体験で感じたことを聞きました。

伊吹山中学校



NANGA

堀江 真帆さん
小川 由貴さん

寝袋やダウンジャケットを製造販売するNANGA（ナンガ）で職場体験をしたのは小川さんと堀江さん。

生地に縫い線を引いたり、チャコールペンシルのあとを消したり、生地をつなぎ目が割けないよう補強する部分を作ったりしたという2人。「作業の量が多くしんどかったけど、だんだん集中してできるようになった」、「一つの洋服が完成するまでに地味な作業がたくさんあることがわかった。午後の休憩時間が楽しかった」と話してくれました。





北川 ゆきさん
吉川 由真さん

ローザンベリー多和田では、男女各2人が職場体験に参加しました。バラに肥料をあげたり、植え替えをしたり、ブルーベリー園の掃除をしたそうです。

「普段からお母さんのお手伝いで花植えをしたことがある。授業より楽しい」と話す北川さん。初めてローザンベリーに来たという吉川さんは、「広くて緑がきれいだと思った。今までそれほどお花に興味がなかったけど、これからはお花を育てているおばあちゃんのお手伝いをしたい」と話してくれました。

双葉中学校



ローザンベリー多和田

大東中学校



米原消防署

川那辺龍舞さん
草野 快さん

職場体験に消防署を選んだ理由を尋ねると「人を助ける仕事の大変さを知りたかったから」という草野さんと「小さい頃からの憧れだったから」という川那辺さん。

「煙の中で動けない人を助ける訓練は、空気ポンペを背負って動きにくかった。実際は防火服も着るので大変だと思った」、「放水訓練では、水が出るとホースがすごく重くなって、短い時間だったけど疲れた。こんな訓練をいつもしているのはすごいと思った」と感想を話してくれました。

大変な訓練を体験したようですが、「消防士になりたい」という気持ちを新たにしました。



村上 奈々さん
松浦明日菜さん

山東デイサービスセンターの職場体験では、入浴した利用者さんの髪を乾かしたり、七夕飾りを一緒に作ったそうです。つい早口でしゃべってしまう村上さんは、利用者さんと話すうち「相手の気持ちを考えたり、ゆっくり話すよう気をつけるようになった」と話してくれました。目を見て話すのが苦手な松浦さんは、「利用者さんが私の目を見て話してくれるので、自分も相手の目を見て話せるようになった」と教えてくれました。2人がとても上手に話を聞いてくれるので、普段無口な利用者さんもおしゃべりになったそうです。

柏原中学校



山東デイサービスセンター